

楽しく始めるパソコンライフ

— 写真の管理、読み込み、編集、加工 —



エキスタ千里
パソコンプラザ in とよなか

(2016 年 5 月作成)

目次

1. 写真アプリ	2
2. 写真の検索・表示	2
(1) ホーム画面	2
(2) 設定変更	3
(3) 写真の検索・表示	6
3. 写真の読み込み	8
(1) オプションの設定	8
(2) メモリーカードを読み込む	10
4. 写真の修整・加工	12
(1) 露出と傾きの修正	12
(2) 切り抜き（トリミング）	12
(3) シャープに	12
(4) ハイライトを暗く、シャドウを明るく	13
(5) 不要なものが写っている	13
(6) 文字入れ	14
(7) パノラマ写真	16
(8) 合成	17
5. 印刷	19
6. 参考	21
(1) 写真を管理するフォルダやファイル名について	21
(2) パソコンに読み込んでいない沢山の写真がある	22
(3) フォトギャラリーをインストールする	23

1. 写真アプリ

パソコンにある写真を処理する場合には、次の機能を持ったアプリが必要です。

➤ 整理する

パソコンにある写真を検索して見やすい形で表示するアプリで、その代表的なものは、Windows に標準で利用できる「エクスプローラ」です。

➤ 編集する

選んだ写真を編集・加工・修正できるアプリで、数多くの無料のアプリが利用できます。

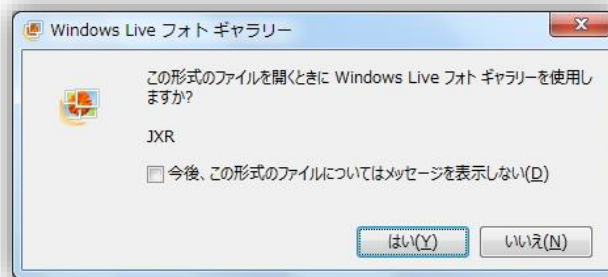
今回の講習では、初心者でも使いやすい「整理と編集」機能を持った「Photo Gallery (フォトギャラリー)」と編集用のアプリ「ペイント」を利用します。

「ペイント」は標準で使えますが、「フォトギャラリー」を利用するためには、パソコンで使えるように (インストール) する必要があります。インストール方法は、参考をご覧ください。

2. 写真の検索・表示

フォトギャラリーを開いて、ピクチャフォルダにある写真を見ましょう。¹

スタート → すべてのプログラム → Windows Live フォトギャラリー



この画面が表示されたら、[はい] をクリックして下さい。

(1) ホーム画面²

クイック アクセス ツールバー



¹ Windows10 では スタート → すべてのアプリ → W の中の Photo Gallery

² タグとキャプションペインは、必要なときに表示されます。

➤ クイックアクセスツールバー

よく使う機能（コマンド）を登録して簡単に使うことができます。

➤ タブ・リボン

利用目的でタブを選びます。それぞれの目的に沿った機能がリボンに表示されます。

➤ ナビゲーション

写真の表示条件を設定します。（例 撮影月）

➤ サムネイルの一覧表示

ナビゲーションなどで設定された条件の写真のサムネイルが一覧表示されます。

一覧表示は撮影日などの条件でグループ化されています。

➤ タグとキャプションペイン

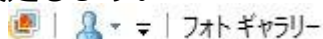
選択された写真の詳細情報の表示・変更ができます。

(2) 設定変更

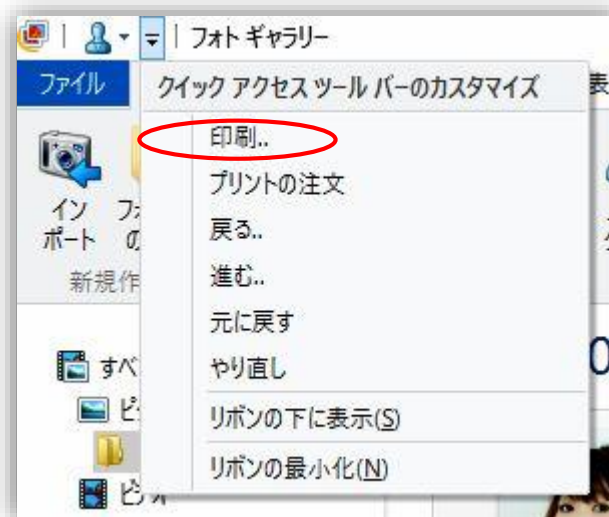
最初に、使いやすいように設定を変更します。

① クイックアクセスツールバーのカスタマイズ

クイックアクセスは使いやすいように設定することができます。講習会では、次のように設定します。



▼をクリックするとメニューが表示されます。

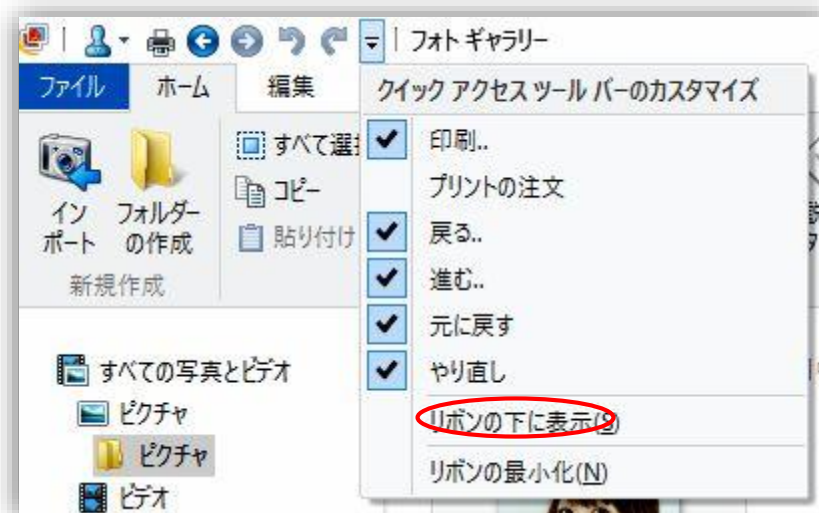


「印刷」をクリックします。

再度▼をクリックして「戻る³」をクリック。これを繰り返して「進む」、「元に戻す⁴」、「やり直し」をセットします。

³ 「戻る」「進む」 縮小版の表示内容

⁴ 「元に戻す」「やり直す」 編集が対象

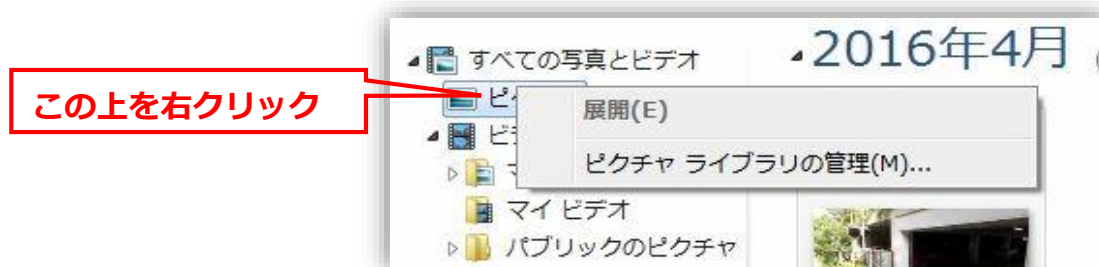


最後に、「リボンの下に表示する」をクリックして下さい。

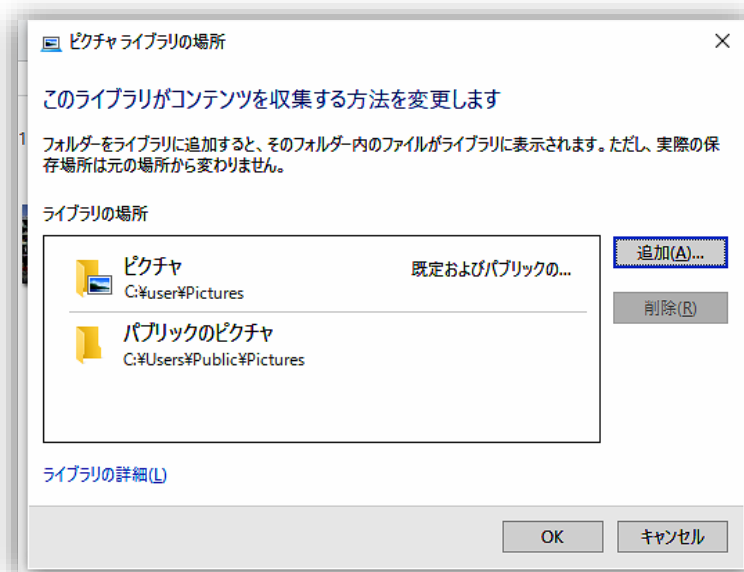
② 表示するフォルダの確認と変更

フォトギャラリーでは、指定されたフォルダ（ピクチャライブラリー）にある写真を表示します。

ナビゲーションウィンドウの「すべての写真とビデオ」直下の「ピクチャ」を右クリック



→ ピクチャライブラリの管理をクリック →



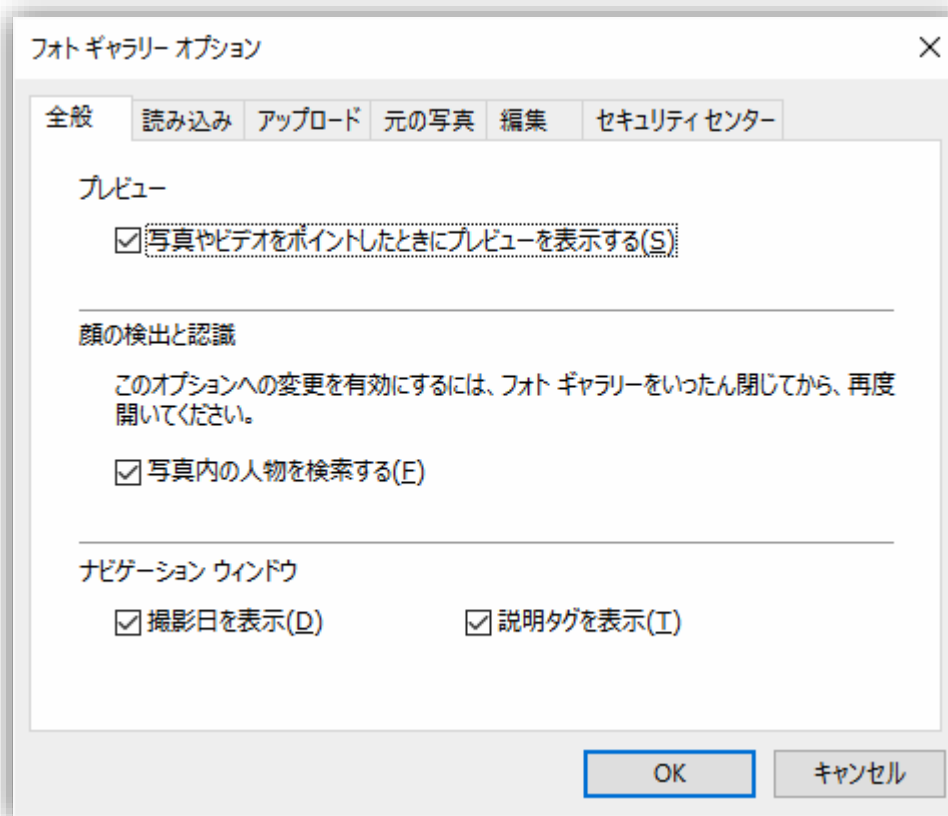
ピクチャライブラリに設定されたフォルダが表示され、そのフォルダにある写真を見ることができます。

この設定では、フォルダ「ピクチャ」と「パブリックのピクチャ」にある写真が表示され

ます⁵。「パブリックのピクチャ」がなければ「キャンセル」をクリック)
「パブリックのピクチャ」は表示する必要はありませんので、
「パブリックのピクチャ」をクリック（選択） → 「削除」⁶をクリック
して下さい。

③ オプションの確認・変更

 [ファイル] タブ → オプション

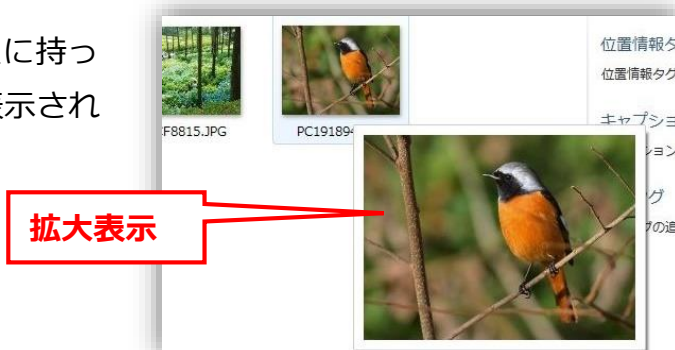


➤ [全般] タブ

次の項目にチェックがあることを確認して下さい。（チェックがなければ□をクリック）

➤ 「プレビュー」

チェックがあると、マウスを写真の上に持っていく（ポイントする）と写真が拡大表示されます。



⁵ フォルダの変更・・・クリック（選択）して「削除」、「追加」をクリック

⁶ フォルダの「削除」・・・フォトギャラリーで表示しないようになるだけで、フォルダがパソコンから削除されることはありません。

➤ 「顔の検出と認識」

☒ 写真内の人物を検索する(E) にチェックがあると、写真に写っている人物を「顔」として認識します。認識した「顔」は人物として管理（検索・並べ替えなど）することができます。

➤ 「ナビゲーションウィンドウ」

「撮影日を表示」と「説明タグ」を表示のチェックを確認します⁷。（なければ入れる）

[OK] をクリックして、オプションを閉じて下さい。

(3) 写真の検索・表示

① ナビゲーションの利用

ナビゲーションのフォルダや撮影日から、表示する写真を選ぶ⁸ことができます。

ホーム画面で、「すべての写真とビデオ」や「撮影日」を選択して、表示される写真を確認してください。

② 「表示」タブの利用

「表示」タブで、表示内容を変更できます。



「リストの並び替え」・「詳細表示」で、グループや表示される情報を確認してください。

リストの並び替え・・・グループの条件⁹を指定します。

詳細を表示・・・写真とともに表示する情報を指定します。

③ 「検索」タブの利用

検索タブでは、条件を指定して写真を検索できます。



⁷ ナビゲーションから撮影日や説明タグから写真を選択表示することができます。

⁸ クイックアクセスの[←][→]で、表示内容を「戻す」「進む」ことができます。

⁹ 位置情報タグ・・・GPS で経緯度情報が設定されていると撮影場所でグループ化されます。

撮影日・・・撮影年・月・日で検索

人物タグ*¹⁰・・・写真に人を人物タグとして登録して、同一人物が写っている写真を検索

評価済み*・・・評価点（★）で検索

フラッグ付き*・・・フラッグのついている写真を表示

アップロード済み・・・OneDrive にアップロードした写真を表示

編集済み・・・編集済みの写真を表示

メディアの種類・・・写真のみ・ビデオのみで表示

④ 一覧表示画面で

● グループの表示・非表示

グループを右クリック → グループの折り畳み
で、グループの表示・非表示を切り替えます。

● 右クリックで

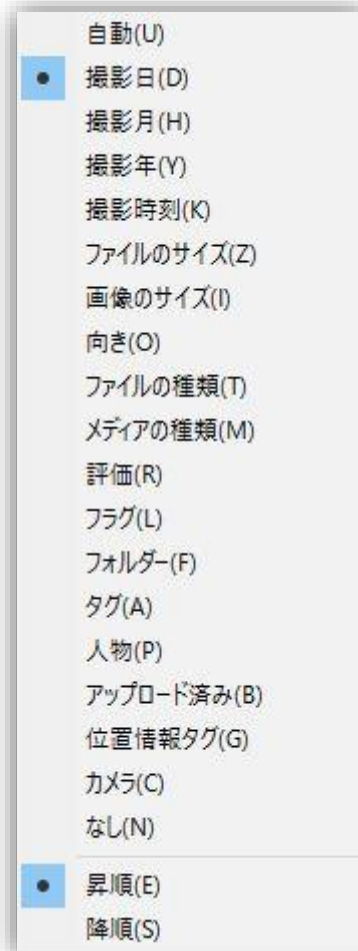
画面の何もないところを右クリックしてグループの条件や表示情報を変更することができます。**右クリック**



表示



グループ化



¹⁰ * 写真にその情報を設定しておく必要があります。講習の写真には設定されていません。

3. 写真の読み込み

デジカメやスマホから写真をパソコンに読み込んでみましょう。

デジカメやスマホ・タブレットから写真を取り込む方法はいろいろありますが、

方法1 機器付属の USB ケーブルで接続して読み込む


方法2 メモリーカード (SD カード) を取り外してパソコンに読み込む

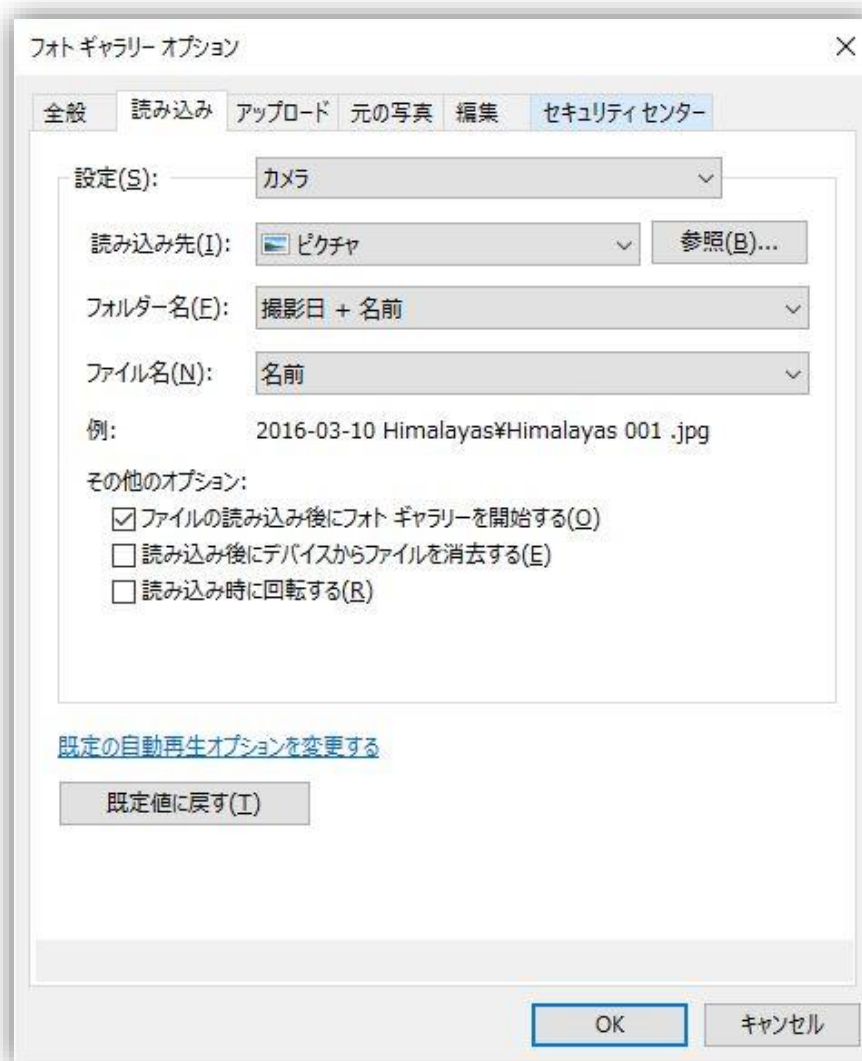
方法3 Wi-Fi などの無線を利用して読み込む¹¹

が一般的です¹²。

この講習会では、方法2のカメラから取り外したメモリーカードから読み込みます。¹³

(1) オプションの設定

 [ファイル] タブ → オプション → [読み込み] タブ
外部メディアからの読み込み方法を確認し一部変更します。



¹¹ Wi-Fi などの無線接続機能があるデバイスで可能です。読み込み方法は、講習会方法とは異なりますのでご注意ください。(利用するアプリごとの独自の方法です。)

¹² カメラメーカーの読み込み用のソフトを利用することもできます。

¹³ デジタルカメラからメモリーカードを取り外す方法は、カメラの取扱説明書を確認してください。

➤ 「読み込み先」

読み込んだ写真の保存場所を指定します。通常「ピクチャ」フォルダを指定します。(変更の場合には「参照」をクリック)

➤ 「フォルダ名」

読み込んだ写真をグループ化して、グループごとに指定されたフォルダに保存します。このフォルダ名の設定方法を指定します。

8種類の設定ができますが、講習では、「撮影日+名前¹⁴」にします。(例 2016-01-05 白浜旅行)

読み込んだ日 + 名前
撮影日 + 名前
撮影日の範囲 + 名前
名前 + 読み込んだ日
名前 + 撮影日
名前 + 撮影日の範囲
名前
(なし)

➤ 「ファイル名」

カメラでつけられたファイル名(一連番号)を、読み込み時に変更することができます。講習会では「名前」にします。読み込んだ写真のファイル名は、名前+一連番号(例 白浜旅行 001)

名前
元のファイル名
元のファイル名(保存フォルダー)
名前 + 撮影日
撮影日 + 名前

➤ その他オプション

☒ **ファイルの読み込み後にフォト ギャラリーを開始する(O)** のみチェックを入れて下さい。

「アップロード」「元の写真」「編集」「セキュリティセンター」タブ
変更する必要はありません。

[OK] をクリックして、オプションを閉じて下さい。

¹⁴ 名前：読み込み時に設定します。

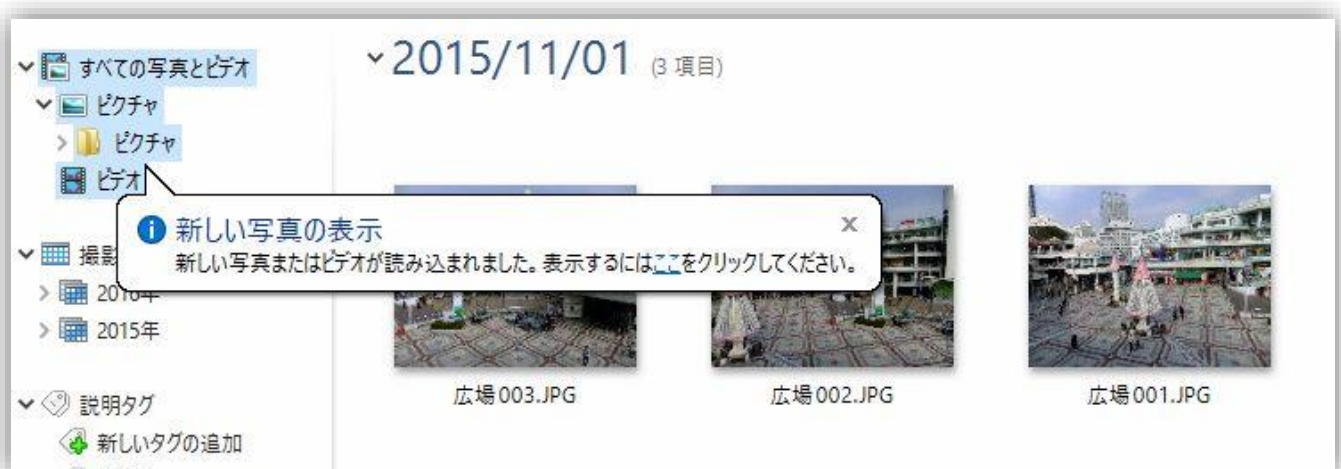
読み込みが終わると、写真とビデオの読み込みダイアログが表示されます。



4 個の新しい写真とビデオが見つかりました¹⁶が表示されますので、

「すべての新しい項目の読み込み」にチェック、名前に「いろいろ」を入力¹⁷して、[読み込み]をクリック → 写真が読み込まれます。

読み込みが終わると、「新しい写真の表示」¹⁸が表示されます。✕で閉じて下さい。



「すべての写真とビデオ」をクリックして、ピクチャフォルダにあるすべての写真を表示しましょう。

¹⁶ すでに読み込んだ写真と新しい写真が混在している場合には、新しい写真の数が表示されます。新しい写真がない場合には、**0 個の新しい写真とビデオが見つかりました** のメッセージが表示されます。

¹⁷ 講習会では、「名前を「いろいろ」としましたが、通常は、イベント名（例 白浜旅行）にします。

¹⁸ グループ化 撮影日になっています。

4. 写真の修整・加工

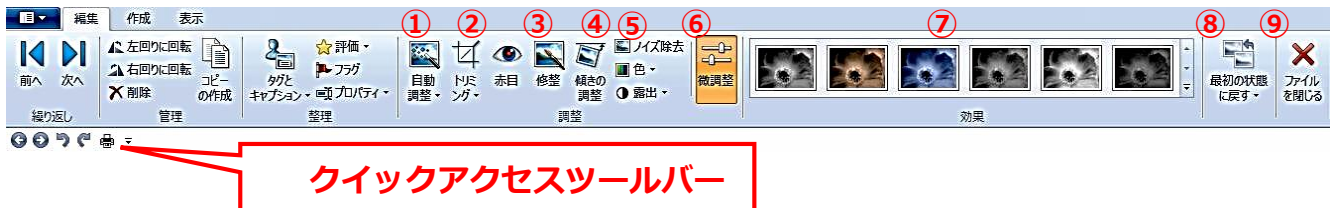
ナビゲーションで下のピクチャをクリック → フォルダ「2016-06-02 いろいろ」をクリックして下さい。

このフォルダには、修正・加工する写真があります。

(1) 露出と傾きの修正

「いろいろ 004」を修正してみましょう


「いろいろ 004」をダブルクリック → 編集用の画面に切り替わります。



暗い環境でフラッシュを使用しないで撮影した写真です。




①をクリックして下さい。露出や傾きを自動で調整します。


この写真で、ほかの修正も行いますので、クイックアクセスの  をクリックして元に戻して下さい。19。

(2) 切り抜き（トリミング）



②をクリックして下さい²⁰。切り抜きフレームが表示されます。フレームを移動・

拡大・縮小して、切り抜きたい部分を設定 →  をクリック

画面右の  ⑨をクリックして、一覧画面に戻ります。

(3) シャープに

女性の写真「いろいろ 001」は、全体にぼやけた写真ですので、くっきりとしてみましょう

「いろいろ 001」をダブルクリック →  ⑥微調整をクリック → 詳細の調整を

クリック → シャープネスのスライダーを右に


写真がくっきりしたことを確認後、画面右の  ⑨をクリックして、一覧画面に戻ります。

19 修正を繰り返した写真をオリジナルの写真に戻すこともできます。「最初の状態に戻す」⑧をクリックしてください

20 トリミングの右下の▼をクリックすると、フレームの縦横比を設定できます。

(4) ハイライトを暗く、シャドウを明るく

「いろいろ 002」は、明るすぎる明るい部分と暗すぎる暗い部分があります。
明るすぎを暗く、暗らすぎを明るくしてみましょう。

「いろいろ 002」をダブルクリック →  ⑥微調整をクリック → 露出の調整 を
クリック → スライダーでハイライトを暗く（左へ）、シャドウを明るく（右へ）、コ
ントラストを強める（右へ）



暗い部分・明るい部分の変化を確認してください。



で更にはっきりします。その後、画面右の✕⑨をクリックして、一覧画面に戻ります。


(5) 不要なものが写っている

写真にある女性を取り除きます。宇治 三室戸寺のアジサイ園です。



この女性を削除します。

「いろいろ 003」をダブルクリック → 写真を拡大（マウスのホイールボタンで 200%

程度) →  ③をクリック → 取り除きたい被写体の上をドラッグ²¹ (矩形を作る) → ドラッグを繰り返して不要な部分をすべて取り除きます。

● 修正済みの写真



(6) 文字入れ

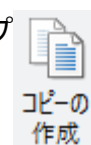
写真に文字を入れてみましょう。

フォトギャラリーには文字入れの機能はありませんので、そのほかの画像編集アプリを利用します。この講習ではペイントを利用します。

ペイントで文字入れをすると、元の画像が変更されますので、コピーを作って文字を入れます。

● コピーの作成

一覧表示で、「いろいろ 001」をダブルクリック → 管理グループ

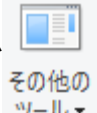




→ 保存ダイ


アログで保存

● 文字入れ

一覧表示に戻り、作成したコピー「いろいろ 001(2)」をダブルクリック → 「作成」タ

ブ  の▼をクリック →  プログラムから開く(O) →  ペイント

ペイントが立ち上がります。

²¹ 小さめに矩形を作ってください。(横幅 日傘の半分くらい: 高さ 同じ大きさ) 付近の画素と置き換わります。アジサイ以外のものに置き換わったら、 元に戻し、小さめにドラッグしてください。

➤ 「表示」タブをクリック →  をクリック（ズーム 50%に）

➤ 「ツール」グループの **A** (テキスト)をクリック → 文字を置きたい場所付近をドラッグしてテキストボックスを作成



➤ フォントサイズ（この場合には 48 ポイント程度）、フォントファミリー²²を設定

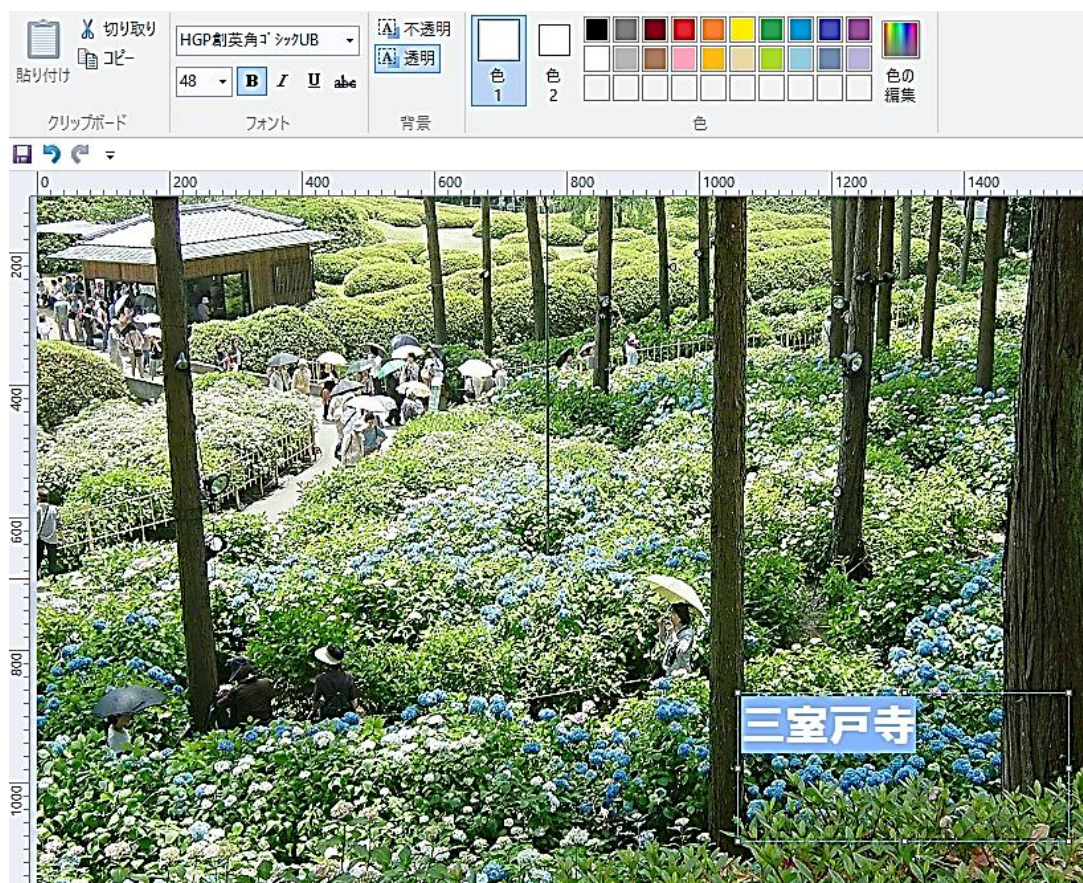


➤ 文字を入力（例 三室戸寺） → テキストボックスをドラッグして文字を置く位置を決める



²² @があるフォントは縦書き用のフォントです。

- 文字を選択 → 写真の色調に合わせて文字色」を選ぶ（白にしました）



- テキストボックスの外をクリックすると文字入れが確定²³ → 上書き保存してペイントを閉じる。

一覧画面に戻ると、文字入れした写真が追加されています。

(7) パノラマ写真

2015 年 11 月の写真（千中パル 南広場）は、パノラマ写真用に撮影したものです。この写真を使って、パノラマ写真を作ります。


一覧画面で、2015 年 11 月の 3 枚の写真を選択します。（日付をクリック、または 3 枚を

順にクリック） → 「作成」タブ →

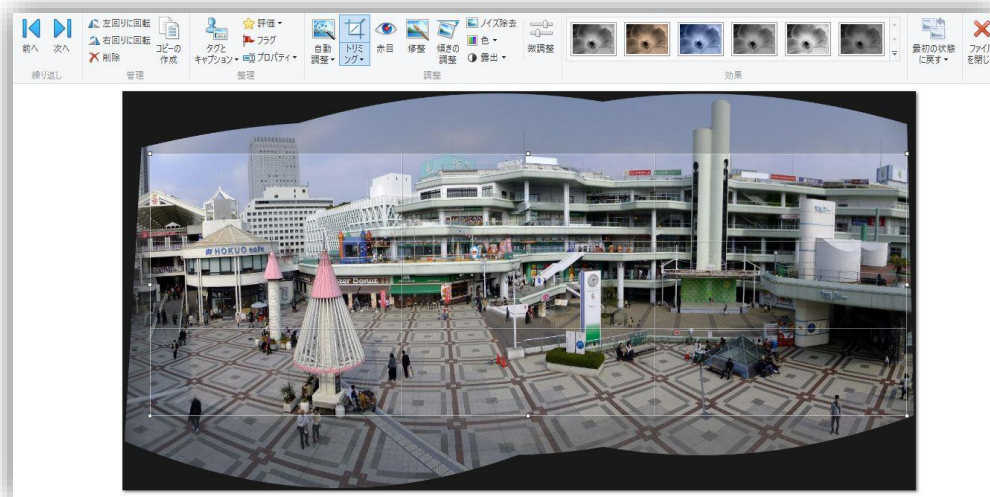


→

パノラマ写真の作成が始まります。作成できると、保存ダイアログが表示されますので、そのまま保存して下さい。

²³ 途中でテキストボックス外をクリックすると変更できなくなります。（確定） 誤って確定した場合には、クイックアクセスの  をクリックして、最初からやり直してください。

しばらくすると、作成されたパノラマ写真の編集画面になります。



トリミングして完成です。



(8) 合成

連続して撮影した集合写真などで、「この写真では A さんが笑顔だが B さんは目をつぶっている」「こちらの写真では B さんは笑顔だが A さんは横を向いている」などの問題があり、複数枚の写真のいいとこ取りをした写真を作りたい場合があります。

エキスポシティの EnglishVillage の正面入り口で、約 1 秒あけて撮影した 2 枚の写真があります。



この 2 枚の写真で、次の 2 点をやってみます。

- 一番左の女性 後ろ向きと横向きがありますので、右の写真を採用（横向き） ①
- 黄色のセーターの男の子が 2 枚に写っています。取り除いてみましょう。

● 写真の合成

一覧画面で、2016 年 4 月の写真から、人々002、003 の 2 枚の写真を選択 → 「作成」タブ →



閉じる

● 2 枚の写真を比較して良いほうを残す。

合成が終わると、並び順で最初の写真が表示されます。

- 女性の周りをドラッグ →

どちらが良いですか？

のダイアログが表示されます。

下の横向きの写真をクリック



- 男の子を取り除く

男の子の周りをドラッグします。


下の男の子がいない写真をクリック



➤ 完成した写真です。



5. 印刷

一覧画面で写真を選択（複数枚可） → クイックアクセスツールバー  ²⁴ をクリック
印刷ダイアログで、印刷方法を指定します。



²⁴  [ファイル] タブ → [印刷] → [印刷] でも可能です。

「プリンター」「用紙サイズ」「品質」「用紙の種類」をセット後、プレビューで印刷結果を確認して「印刷」をクリックして下さい。

① 印刷用紙サイズと印刷される写真枚数

印刷する用紙サイズにより、一枚の用紙への印刷方法を指定できます。

A4 用紙・・・用紙一枚に、1、2、4、9、35 枚の写真を印刷します。

L 判用紙・・・用紙一枚に一枚の写真を印刷します。

用紙を選ぶと、右のレイアウト選択ウィンドウに印刷可能なレイアウトが表示されます。

以上

6. 参考

(1) 写真を管理するフォルダやファイル名について

スマホやデジカメの普及・高機能化で簡単に大量の写真が撮影できるようになりました。その結果、検索しやすい形で読み込んでおかないと、写真を探しまわることになります。読み込み時に注意するのは、フォルダ名とファイル名です。

① フォルダ名

この講習会では次の設定になっています。

フォルダ名：撮影日＋名前（例 2016-01-05 白浜旅行）

● 複数日にわたるイベントの写真

一日のイベントならこれで問題はありますが、3泊4日の旅行など複数日に渡るイベントでは複数のフォルダに分かれますので望ましくありません。

このような場合には、次のようにするといいいでしょう。

方法1 フォルダ名を「読み込んだ日＋名前」にする

方法2 読み込みダイアログで、○読み込むアイテムを確認、整理、グループ化する(R) を選ぶ → グループ化のダイアログ、右下のグループの調整で、まとめたい日数を指定する。



② フォルダを作る場所

講習会の設定では、ピクチャのすぐ下にフォルダが作成されます。

大量の写真がある場合には、ピクチャに撮影年のフォルダを作り、その中に写真を読み込んだほうがわかりやすいのではと思います。(お勧め)

● 講習会の設定

ピクチャ — 2016-03-07 人々
2016-03-11 広場
2015-12-11 旅行

● お勧め

ピクチャ — 2016年 — 2016-03-07 人々
2016-03-11 広場
2015年 — 2015-12-11 旅行

③ ファイル名について

スマホやデジカメでは、機械的にファイル名が付けられています。フォルダでいつの写真かわかりますが、いろいろなフォルダから集めるとわかりにくくなりますので、ファイル名も変更しておきましょう。

講習会では

ファイル名：名前+一連番号（例 人々001） としました。

(2) パソコンに読み込んでいない沢山の写真がある

パソコンに取り込んでいない沢山の写真を読み込む場合には、

○読み込むアイテムを確認、整理、グループ化する(R) で、撮影日グループで名前を付けて読み込んでください。

撮影日が多く、「名前を付けるのが面倒」「フォルダの数を減らしたい」場合には、フォルダ名を「読み込んだ日」、ファイル名は「元のファイル名」にするのも1方法です。

読み込み後、フォトギャラリーを使うと、撮影日ごとにファイル名の変更が可能です。

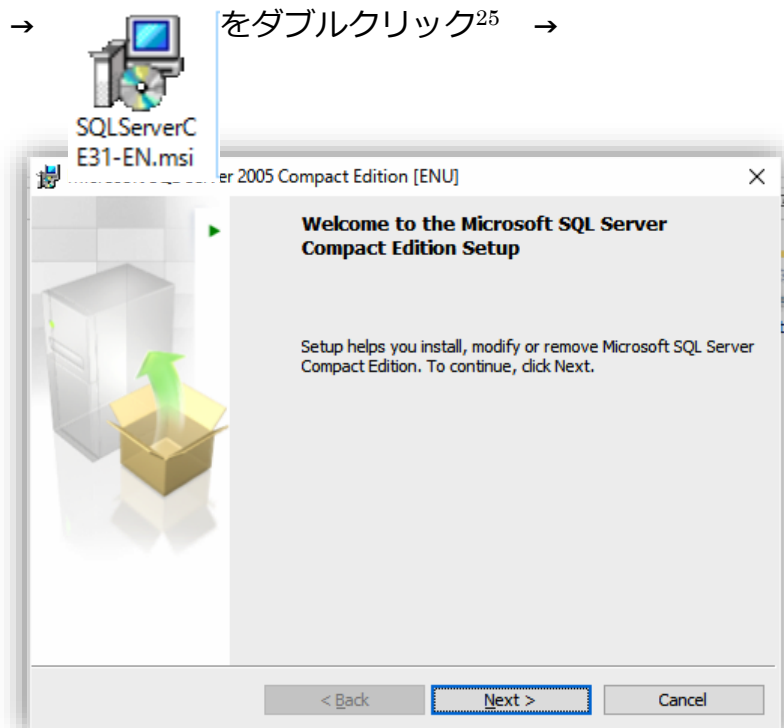
(3) フォトギャラリーをインストールする

この講習で利用した、「フォトギャラリー」は標準で使えるようになっているアプリではありませんので、利用に先立って、パソコンで使えるようにする（インストールする）必要があります。

① ステップ 1

Windows10 のみ実行して下さい。Windows7 や 8.1 の場合にはスキップして、ステップ 2 へ

CD をセット →

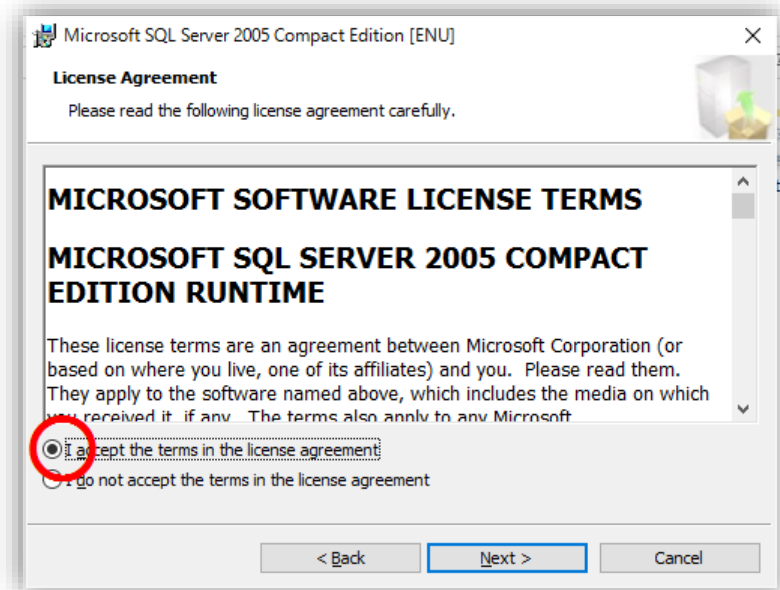


²⁵ 画面右下に、このアプリは正しく動作しない可能性があります のメッセージが表示されます

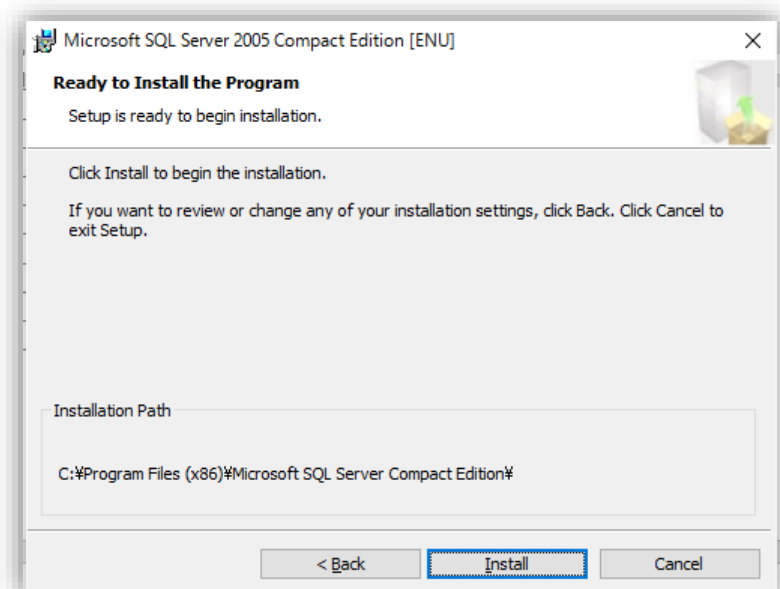
このアプリは正しく動作しない可能性があります
Microsoft SQL Server 2005 Compact Edition に
は、このバージョンの Windows との互換性がありません。詳細情報

が、無視してください。

[Next] をクリック → license agreement にチェック



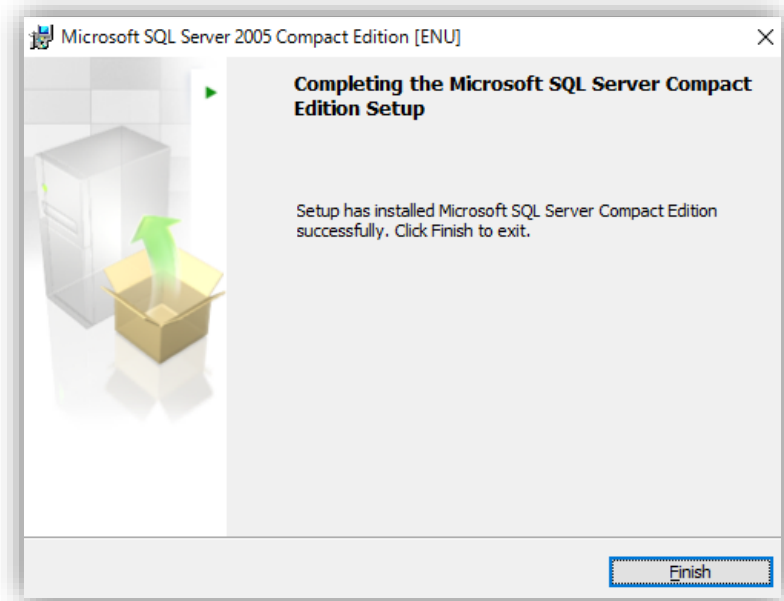
[Next] をクリック →



[Instal] をクリック → インストールが始まりますのでしばらくお待ち下さい


以上

ユーザーアカウント制御のダイアログが表示されたら「はい」をクリック



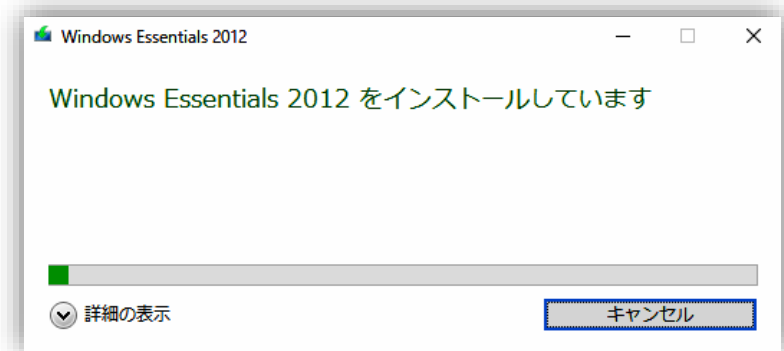
[Finish] をクリックする。これで、ステップ 1 は終了です。

② ステップ 2

CD を開く →  をクリック → ユーザーアカウント制御のダイアログが出ま

wsetup-we
b.exe

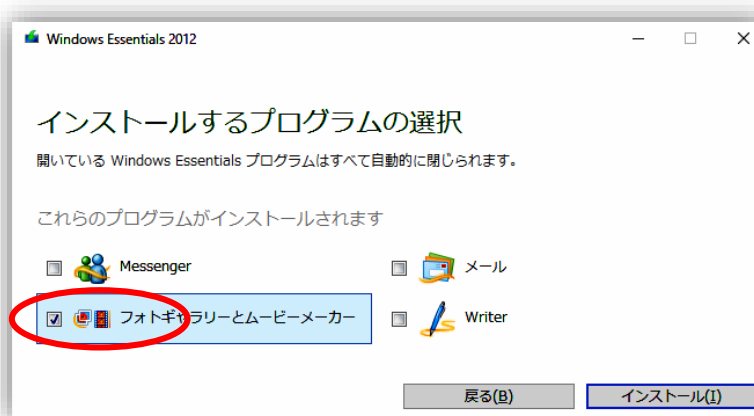
すので [はい] をクリック → (インストール²⁶が始まります)



²⁶ 講習では、Windows Essentials 2011 を利用しましたが、最新の 2012 をインストールします。

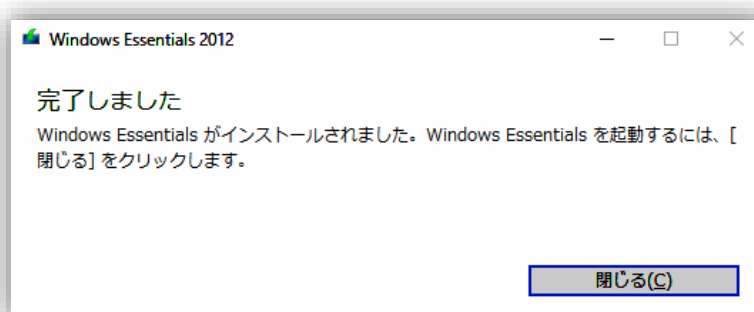


「インストールする製品の選択」をクリック →



フォトギャラリーとムービーメーカーにチェックをして [インストール] をクリック →
(インストールが始まります)

しばらくすると、



これでインストールは完了しました。[閉じる(C)] をクリックして下さい。